

ALJ Super inforce Racing Team

■開催日：9月8～9日 ■開催地：スポーツランド SUGO 西コース (宮城県) ■天候：雨 ■出走台数：第7戦 (26台) / 第8戦 (26台)



ドライの好パフォーマンスから一転 雨の決勝はコンディションに苦戦

オートバックス全日本カート選手権 OK シリーズ第7戦 / 第8戦が、9月8～9日の2日間、宮城県スポーツランド SUGO 西コースで行われた。2ヶ月ぶりの開催となる OK シリーズ。いよいよ終盤戦へと突入し、ランキング争いも佳境となっている。

第7戦 予選トップも決勝は雨に苦戦

土曜日午後に行われたタイムトライアルでは B 組で出走し総合 2 位を獲得。予選フロントローを確保する。引き続き土曜日夕方に行われた第7戦予選では、序盤にトップを奪い、その後は後続を引き離すと独走。他を圧倒するパフォーマンスを見せる。

決勝へも期待が高まったが、日曜日は一転して雨となり、決勝は今季初のウェットレースとなる。ブリヂストン勢が全体的に苦戦を強いられたこ

のレースで、野中もペースを上げられず後退を余儀なくされる。最後まで走りきったものの 15 位に終わった。

第8戦 苦戦するも粘ってポイント獲得！

第8戦予選もウェットコンディション。フロントロースタートの野中だったが、やはりペースが上がらず徐々に後退。それでも、粘り強く走り 11 位でチェッカーとなった。

雨がやんだものの、路面は濡れた状態で迎えた決勝でも、我慢のレースとなった野中だったが、最終的には 13 位となりシリーズ終盤戦で貴重なポイントを獲得した。野中はランキング 6 位で最終戦へと臨むこととなる。タイトル獲得は潰えたが、まずは今季初の表彰台、そして初優勝に向け取り組んでいくこととなる。



Dream Factory Racing Team
#2 : Driver / 野中誠太
Director : 北條 裕
Material : SWF Y30-N/IAME REEDSTER OK
BRIDGESTONE



Driver 野中誠太

[RESULTS]

Q.P. 38.096 2位
第7戦 予選 1位 決勝 15位
第8戦 予選 11位 決勝 13位
ポイントランキング 6位 (135)

ドライの予選でトップで帰って来られたのは良かった点で、鈴鹿へ向けても期待できる状態に仕上がっているのが良かったです。

ただ、レインコンディションは厳しい状況でした。その中でもフロントローからのスタートで、BS勢トップを狙って最後まであきらめずに走れたのは良かったと思います。最終戦の鈴鹿は、ドライでの自信はあるので、自分のベストの走りで、まずは表彰台、そして優勝目指して頑張ります。

Director

北條 裕

今回は来年モデルに向けたプロトタイプも持ち込み、木曜・金曜と比較、しなやかな印象でいい傾向を感じました。金曜日の段階では、まだどのあたりの順位に位置するかからなかったのですが、土曜日になり上位に進出できる感触は持ちました。路面に救われたところもありましたが、いい手ごたえを感じていました。TTも最終ラップに2番手タイムを出し、予選も走り始めてすぐに動きがよく、トップに戻ってくるなど土曜日は最高の状態でした。

日曜日になり、ウィットコンディションとなり、もう少し戦えるのではと期待していましたが、残念な結果となりました。

鈴鹿は、チャンピオンの可能性はなくなりましたが、去年の表彰台独占もありますし、今季はまだ表彰台に立てていないので、最後は表彰台に上がって欲しいと思っています。